

「長期前払費用」の振替について

シンシステムデザイン <http://www.ssdesign.co.jp>

社会福祉法人会計における「長期前払費用」を費用に振替える際の仕訳について説明します。

1. 「長期前払費用」から費用を充当していく

〇〇費 / 長期前払費用 〇〇円

長期前払費用を流動資産の前払費用へ振替えず、直接経費科目に充当していく方法です。
資金収支計算書の動きはありません。

2. 「1年以内振替前払費用」の科目を追加する。

(年度末の仕訳)

1年以内振替前払費用 / 長期前払金 〇〇円

(次年度の当初に行う仕訳)

〇〇費 / 1年以内振替前払費 〇〇円

「1年以内振替前払費用」の科目の挿入については、次の説明を見てください。
これらの仕訳は、資金が動かない取引ですので、資金収支計算書は動きません。

この方法を行うには、次のような勘定科目の追加が必要になります。

(B/S への追加科目)

11600 は元からある科目です。親科目の 11590 と子科目の 11610 を追加して 11600 の小科目にも 1 をつけます。

勘定科目(B/S,P/L)		資金収支の科目(C/F)							
科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
11580	立替金	0	1	0			1		
11580	前払金	0	1	0			1		
11590	前払費用	1	1	0			1		
11600	前払費用	0	1	0	1		1		
11610	1年以内長期前払費用	0	1	0	1				
11620	1年以内回収長期貸付金	0	1	0					40